

第161関係様式

調査研修報告書

令和6年2月26日

大郷町議会議長

石川良彦

殿

会派の名称 町民クラブ

代表者(議員) 石垣正博

下記のとおり政務活動調査研修のため旅行したので、大郷町議会運営に関する基準第161の規定により報告いたします。

記

1. 期間 令和6年2月7日～2月8日(2日間)

2. 調査地

①群馬県利根郡川場村 川場村歴史民俗資料館  
道の駅川場田園ファーム

②栃木県下都賀郡壬生町 壬生町歴史民俗資料館  
道の駅みよ

3. 所感

別紙参照下さい。

※調査内容、出席者名、旅程表については、計画書と相違がある場合は、その内容と理由を明記したものを添付すること。



## 別紙

### ○「田園プラザ川場」(群馬利根郡川場村)

設立平成5年4月1日、事業費31億4千万円、事業用地49.54㎡  
資本金 90百万円(村60% 他9団体)、従業員140名(社員40名、パート・アルバイト100名)、2022年度の売上高25億円(過去最高の売り上げで、前年度比3割増)、来場者数250万人、リピート率7割。

店舗数の多さ、そして「道の駅の広さ、正に保養地・行楽地のような趣のある場所である。数多くの特産物、ベーカリー・チーズ類・ビール工房などオリジナルなグルメ等でいっぱいだった。又川場村で採れた新鮮な野菜をレストラン・パン工房にも提供、更にはブルーベリーの摘み取り体験などもあり、子供から大人まで一日楽しく遊べる道の駅である。

平成27年度に全国モデル道の駅、災害時の防災拠点として備蓄庫やヘリポートを備えている「防災道の駅」。

村は「農業+観光」を基本理念としており、それを実現する為の重要な位置づけとしての「道の駅」で、地域社会の発展と地方創生に貢献している。

(意見)

田園プラザ川場は、施設全体の規模が大きく、多くのテナントが入っている。そこで働いている人の対応も良く、生き生きと活発に行動していた。野菜なども新鮮で種類も多く並べられており、買い物が楽しくなる、食べたくなる、欲しくなる、また来たくなる、そのような感じの「道の駅」であった。

だから売れる・売れるからリピーターが増える、益々売り上げが増すことになる。毎年のように売り上げが増えている。

社長メッセージ 「働く人のモチベーションが好循環を生む」道の駅を運営していく上で一番考えていること、それは働くスタッフのモチベーションです。 同感

### ○「道の駅みぶ」

当道の駅は、町と県の4施設で構成。敷地面積は約52.4ヘクタールで道の駅としては日本一の規模である。町の人口は約4万人、売上は施設全体で6億円程度であり、テナントからの使用料収入で維持管理コストを賄っている。町営の交流拠点「みぶハイウェイパーク」をメインとし、町おもちゃ

パーク、町総合公園、県営とちぎわんぱく公園の 4 施設を道の駅として認可された。年間 353 万人の来場者がある。我々が研修を受けた場所は、「みぶハイウェイパークで、2009 年にオープン。3.8 ヘクタールの敷地でレストラン、農産物直売所、売店などがあり年間 142 万人(令和 2 年)が利用している。又道の駅は災害時の広域拠点となる「防災道の駅」に選定されている。(現在のところ認定はされていない)

道の駅の課題として、他の道の駅との差別化を図り、選ばれる「道の駅みぶ」になる為に業態見直しや店舗数(テナント)の増加、新たな機能の導入が求められる。物販施設や農産物直売所、飲食施設等の規模拡大及び充実、施設利用者に寄り添った商品、サービスの提供、駐車場やトイレの利便性の向上、「壬生の魅力」の発信力向上を課題としていた。

(意見)

道の駅みぶは、東京から北へ 90 km で自然災害の少ない町。イチゴ、トマトの施設園芸、かんぴょう生産日本一、産業団地や大型商業施設などがある。又北関東エリアとして東京も近く、日光街道の宿場町として栄えた所でもあり、今後様々な分野で発展を続ける町と感じた。

壬生町も川場村の道の駅は、大規模な施設や公園などを擁し、子供から大人までもが楽しめる所である。又地理的に東京からの来場者も多く、本町の道の駅とは客層も違うようだ。

商品も高級なものから一般向けまで幅広く販売されており、それに対するリピーターも多い。常に自動車などを運転して来て、ほっと一息つける、単なる休憩所ではなく、この道の駅を目的として来て頂く事を考えて商売をしている道の駅であると思う。

#### ○壬生町歴史民俗資料館

壬生町は江戸時代にあつては、譜代藩として将軍家の日光東照宮参りでは定宿とした所であり、歴史的文化財が多く展示されていた。又学問所もあり多くの優秀な人材を輩出している。

令和4年度の、来客者実績は4019名。資料館として大事な物は、すべて温度・湿度などを管理していた。職員も4名配置されており、展示物は見応えのある物が多く、ケースなどに入れられ大切に保存されている。

資料館も近代的な建物であり、財政的な負担も多いものと思う。

#### ○川場村歴史民俗資料館(国登録有形文化財)

徳川幕府時の隠れキリシタンに関連した物が展示、貴重な文化財も展示され古い歴史を感じさせられた。

旧小学校を利用し、歴史的な文化財を多く展示され、時代・時代に分けて小学校の教室と廊下をうまく利用し展示されていた。

本町にも歴史的多くの物が沢山集められている。しっかりと物を整理整頓する事、そして見せる事によって町の文化を伝え、伝承していく事が大事であると思う。何も貴重・重要なものがあるのかだけではない。しっかりと大郷町の歴史・文化を後世に継承していく、そして新たな文化を積み重ねていく事こそ大事なことであると考えている。